



生成 AI（RAG）を活用した社内文書検索システムの開発・導入について

みずほ証券株式会社（取締役社長：浜本 吉郎、以下「みずほ証券」）は、生成 AI（RAG^{※1}）を活用した社内文書検索システム「MOAI サーチ」（モアイサーチ、以下「本システム」）を開発し、本日より全役職員向けに導入しました。本システム導入により、社内文書への検索性が向上することで社内ルールの検索や問い合わせにかかる業務時間を最大約 6 割（1 人当たり約 340 分/月）削減でき、より生産性の高い業務やお客さまへのサービス品質向上につながる業務への時間を創出することが可能となります。

本システムは、各種文書（社内ルール・手続き・事務マニュアル等）に関する質問に対し、回答とともに回答の元となった文書へのリンクも提示します。当社固有の各種文書の様式・形式等に合わせ、複数の検索技術の組み合わせや最適なシステム・データベース設計等をもとに当社独自システムとして開発・検証を実施した結果、90%以上の解決率^{※2}を実現しました。今後も検索対象となる文書の範囲を拡大することで、更なる業務時間の削減につなげていく予定です。

みずほ証券では、2023 年 7 月より生成 AI 活用を通じた業務効率化・生産性向上を推進してきたほか、〈みずほ〉全体で「生成 AI アイデアソン」を実施するなど生成 AI に関する社内リテラシーの醸成を進め、業務への生成 AI 活用を進めています。

また、生成 AI をはじめとした革新的な技術活用等によるデジタルトランスフォーメーション（DX）の推進は中期経営計画における重要テーマと位置づけており、デジタルの価値を最大限に引き出すことで、お客さまへ「もっといいサービス」、「もっといいお客さま体験」を生み出していくとともに、社員が創造的で豊かな時間を過ごせる職場づくりを追求していきます。

※¹ RAG (Retrieval-Augmented Generation)

検索機能と大規模言語モデル（LLM）を組み合わせ、利用者の質問に対して検索技術を用いて社内文書データベースから関連する情報を取得し、その情報を基に自然な文章を生成することでより正確で信頼性の高い回答が可能となる手法

※² 解決率

利用者の質問に対し、本システムが示す回答および回答の元となった文書を参照することで正しい回答を得ることができる比率

以 上